

2017年10月吉日

お客様各位

株式会社インターフィール

Webサイトの新しい安全性表示についてのお知らせ

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、現在、国内及び世界でもっとも利用率の高いブラウザソフト（インターネット閲覧ソフト）のGoogle ChromeのWebサイトの安全性表示についての仕様変更が開発元のGoogle社からアナウンスされ、SSLと呼ばれるWebサイトの信頼性を担保する証明書及び情報通信の暗号化機能に対応していないサイトには、警告表示が出ることとなりました。

つきましては、その警告表示の回避のための対策などについて、ご案内いたします。

SSLについて

SSLとはWebサイトで情報のやり取り（問い合わせフォームやネットショッピングなど）を行う際に、その情報を暗号化し、第三者からの傍受を防ぐ機能です。
SSLに対応しているサイトのアドレス（URL）は **https://** で始まります。（http://～のように「s」が付かない場合にはSSL非対応のアドレスです）

これまでは、特にコーポレートサイトなど閲覧者との相互の情報通信のないサイトや、簡易的メールフォームのみがあるサイトでは、SSLを導入しないケースも多々ありましたが、今回トップシェアを持つブラウザソフトの仕様の変更により、そうしたWebサイトのタイプや目的に関わらず、SSLに対応するということが必要になります。

今後のSSL対応／非対応の見た目の違いについて

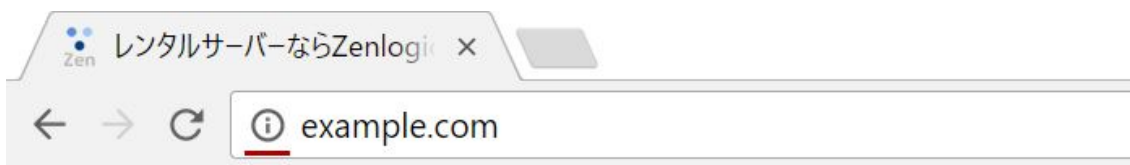
SSLに対応したサイトの場合

以下のように緑のアドレスの表示欄に鍵マークなどが表示されます。（赤いラインは編集で追加したもので実際には表示されません。）



SSL非対応の場合

以下のように「！」というアイコンなどが表示されます。（今後仕様が変更される可能性もあります）



以下はページ内に入力欄などに何かしらのデータを入力した時の表示です。
この場合はアイコンだけでなく「保護されていません」というテキストも表示されます。



なお、現在はGoogle Chromeというもっともシェアの高いブラウザソフトのみの対応ですが、おそらく今後、他のブラウザソフト（Internet Explorer、Firefoxなど）も同様の仕様変更がなされるのではないかと予想されますので、その点も考慮してこの機会にSSL導入をご検討ください。

対策について（SSL導入）

上記のようなブラウザの警告表示は、WebサイトにSSLを導入することで回避できます。

SSLとは、先の通りWebサイト上の通信を暗号化するという機能に加えて、そのサイトの運営元（御社）の实在証明を兼ねるものなどがあり、その証明書を発行・管理している企業（例：シマンテックなど）への月額費用が発生します。

レンタルサーバー会社が管理し、サーバーのレンタル費用にあらかじめ含まれていて無料で利用できるSSLから、年間数万円～十数万円の費用が必要なものまで様々な種類があります。

上記のブラウザの警告表示の回避、という点においては、基本的にSSLの種類を問わず適切にWebサイトにSSLが導入されていれば、警告を回避することができます。

SSL導入までの流れと料金について

SSL導入にかかる費用には、

- SSLご利用料金（レンタルサーバーなどへの実費）
- Webサイトの調整作業（弊社でのWebサイトデータの調整）

の2つが必要になります。

SSLご利用料金について

WebサイトのSSL導入までの手順や、SSL利用の月額費用などについては、利用するSSL証明書の種類やご利用のレンタルサーバーの料金体系などによって変わってまいります。

下記に、弊社での利用実績が最も多いKDDI系列のCPIサーバーでの証明書導入実費価格を以下（次ページ）に記載いたします。

ご検討の目安にして頂ければと存じます。

SSL 比較表

○：対応 -：非対応

商品名	CPI SSL	シマンテック セキュア・サー バ ID	シマンテック セキュア・サー バ ID EV	セコム パスポート for Web SR3.0	ジオトラスト クイックSSL プレミアム
シール					
初年度請求額 ※1	37,000 円 (税別)	70,800 円 (税別)	187,000 円 (税別)	80,000 円 (税別)	56,300 円 (税別)
実在証明 の有無 ※2	-	○	○	○	-
取得可能区分	法人 個人事業主 個人	法人	法人	法人 個人事業主	法人 個人事業主 個人
暗号化強度 ※3	最大 256bit	最大 256bit	最大 256bit	最大 256bit	最大 256bit
納期目安	2~3 営業日	10~14 営業日	20 営業日程度	10~14 営業日	3~4 営業日
アドレスバーの 緑色表記	-	-	○	-	-

※1 取得代行および設定費用を含みます。更新時シマンテック セキュアサーバ ID のみ 106,000 円（税別）のご請求となります。

※2 SSL サーバー証明書を取得した法人が実在する事を証明する機能です。

※3 ご利用のブラウザにもよって暗号化強度は変わります。

ご参考：SSL | シェアードプラン（共用型） | レンタルサーバーなら【CPI】

<https://www.cpi.ad.jp/shared/detail/ssl.html>

その他のレンタルサーバーを御社にてご契約されてる場合には、御社にてSSL対応の手続きなどが必要になります。

もしWebの担当者が特になく、そこまでの専門性がなく、どうしてもよく分からない、といった場合はご相談もしくは可能な場合は弊社にて作業を代行することも可能です。

Webサイトの調整作業料について

先述のSSL利用月額費用以外に、今回のSSL導入に際してのスポット作業として、Webサイト側のデータの調整が必要になります。

これは、主にSSLを導入することでWebサイトのアドレスがhttp～からhttps～に変更になることによる調整作業です。

5万円（税別／SSL実費は別途となります）

- ❖ 弊社にてレンタルサーバーの契約代行などを行なっているお客様を想定した料金です。サーバー会社との連絡調整やSSL申し込みの代行手数料を兼ねたコンサルティング料を含みます。
なお、弊社で契約の代行などを行なっていない場合にも、必要に応じて手続きの代行などご相談を承ります（別途、追加の連絡調整料が必要になります）
- ❖ 作業実費として主にサイトの確認作業とURL（http→https）変更にとまなうサイトの調整作業を含みます。
- ❖ WordPressやMovableTypeなどのCMSがある場合には、別途システム調整費用が発生する場合があります。
- ❖ 作業内容やボリュームによってなどによって変動する場合がございますので、ご相談ください。
- ❖ 本件は事前にレンタルサーバーへの実費が必要なため、ご発注時に、実費と合わせてお支払いいただきますようお願いいたします。

その他、Webサイトのサーバー乗り換えのご相談もお受けいたします

先述の通り、SSLがレンタルサーバーの料金にあらかじめ含まれたサーバーなどもありますので、ご都合によっては現在ご利用中のサーバーから、新しいレンタルサーバーなどに乗り換えたい、ということもあるかと思えます。

その場合は、サーバー選びから手続きの代行、サイトデータの以降なども弊社にてサポートいたしますので、お気軽にご相談ください。

その他、ご不明な点などございましたら、下記のご連絡先までなんなりとお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

株式会社インターフィール
東京都新宿区住吉町1-18 TVB曙橋ビル4階
tel 03-5919-1892 fax 03-5919-1897
mail toi@interfeel.co.jp 担当：勝谷／山根